

ゆめ わらわ 夢 童

菅波 茂

2013年11月8日に
フィリピンにて台風30号
による甚大な被害が発生
した。AMDAは11月10
日から緊急医療活動を開
始。日本からの最初の医
療団体だった。対象の被
災地はレイテ島、サマ
ル島、セブ島そしてネグ
ロス島である。「台風ロ
ード」の島々。課題は医
師免許、安全そして輸送
だった。フィリピン政府
は海外の医師免許での国
内活動を認めていない。
今回は横倉義武日本医師
会長と石井正三常任理事
の迅速な判断のもとに、
AMDAに対して支援金
と共にフィリピン医師会
と自衛隊との調整をして
いただいた。

AMDAはフィリピン
医師会レイテ支部など各
扶助災害医療ネットワーク

フィリピン台風30号被災者救援活動

島のフィリピン医師会支
部の医師たちと公式に連
携して活動。被災地はあ
まりにも広大。どこも集
落でも大歓迎された。主
な疾患は急性上気道炎、
高血圧、下痢などであっ
た。被災者からの要望の
強かった食料や水などの
生活支援も同時に実施し
た。年末には、フィリピ
ン医師会から、日本医師
会とAMDAにそれぞれ
感謝状をいただいた。ま
た一方、AMDAの活動
はフィリピン空軍と海軍
の安全確保と輸送能力に
加えて被災地の方々の積
極的なボランティアを支
えられたことも報告した
い。

2013年4月に岡山
で発足した「アジア相互
扶助災害医療ネットワーク



フィリピン台風30号緊急医療支援活動に参加した筆者（前列左から4人目）ら日本チームとフィリピン医師会、空軍などの救援活動協働者
＝レイテ島で12月22日撮影

の南海トラフで孤立が予
想される四国への大きな
教訓である。
東日本大震災被災地か
ら世界の被災地へ。お世
話になったらお返しをす
る。AMDA兵庫県支部
所属の小倉健一郎雄勝診
療所長の呼びかけによる
東日本大震災被災地から
の募金に添えた亀山紘石
巻市長の手紙はフィリピ
ンの被災者に大きな感動
を与えている。レイテ島
タクロバン市と姉妹関係
にある福山市の医師会会
長、そして広島県医師会
会長の手紙と共に福山市
医師会の医療チームが派
遣された。2010年の
ニュージールランドのクラ
イストチャーチ地震被災
者の救援には伊東香織倉
敷市長の決断のもとに緊
急救援チームが派遣され
た。2011年のブラジ
ルのリオデジャネイロの
洪水被害時には片岡聡一
（AMDAグループ代表）
が派遣された。姉妹都市
間の災害相互支援時代の
幕開けである。自治体「心
の絆」外交である。

最後に、AMDAの活
動に暖かいご支援をいた
だいた方々に心から感謝
申し上げます。